



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
神戸 YMCA 内
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479

第1例会第4水曜日 18:30-20:20
第2例会第1木曜日 19:00-20:30

第416号
2022年8月

会長(CP)中山迅一テーマ: 地域での活動を広めよう Let's spread the activities in the community

国際会長(IP)K. C. Samuel (India)

Theme: Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT (フェロウシップとインパクトで次の100年へ)

アジア太平洋地域会長(AP)Shen Chi-Ming(Taiwan)

Theme: Elegantly Change with New Era 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

西日本区理事(RD)主題・スローガン: 田上 正(熊本むさし)

テーマ: 原点を知り将来に生かす Know the origin and utilize it in the future!

六甲部部长(DG)若林成幸(宝塚)

テーマ: 困難な時にこそYMCAと共に進もう "Let's proceed with YMCA in difficult times"

8月強調活動 LTOD: リーダーシップを学んでください! クラブ・部・区等あらゆる機会に学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをしてリーダーシップを身に付けてください。

鶴丹谷 剛 ワイズリーダーシップ開発委員長 (神戸クラブ)

IBC & DBC: 締結しているクラブ同士で交流を深め、協働事業を検討しましょう。締結していないクラブは、他クラブを訪問し、交流を深めましょう。 小田 哲也 国際・交流事業主任 (福岡中央クラブ)

<8月第1例会>

残暑お見舞い申し上げます!

新しい仲間を迎えて、例会を充実させていきましょう。今月はロボットのお話です。日本のロボット産業の今は、どこまで進んでいるのでしょうか?

ZOOM 会議室: ID:846 0891 4755、PC:880508

<記>

- ・日時: 8月24日(水)午後7時00分~8時20分
- ・場所: 神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室
- ・ドライバー: 丹羽和子ワズ
- ・開会点鐘: 中山会長
- ・六甲部部长訪問 若林成幸ワズ (宝塚クラブ)
- ・卓話「日本のロボット産業」吉田由美ワズ
大阪なかのしまクラブ
- ・諸連絡、YMCA 報告
- ・今月のお誕生日、ニコニコ
- ・閉会点鐘: 中山会長

HAPPY BIRTHDAY!

2日: 廣瀬頼子ワズ

<2022-2023年度のファンド・累計>

	7月	累計
ニコニコ	1,000円	1,000円
物品販売	0円	0円
じゃがいも	0円	0円
新玉ねぎ	0円	0円
合計		1,000円

<7月出席状況>

出席率: 84.2%(出席数)16/19(出席率対象会員数)

<今後の主な予定>

<8月第1例会>

8月24日(水)神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室

<9月第2例会>

9月1日(木) 19:00~20:20 オンライン

<9月第1例会>

9月28日(水)神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室
卓話「ウクライナ避難民の現状」

PHD 坂西事務局長

ゲスト: ナタリアさん、オクサナさん

<2022年8月の聖句>

「平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」マタイによる福音書 5:9

2022—2023年度クラブ役員

【会長】中山迅一【副会長】大野 勉【直前会長・書記】宮内伸浩【会計】水野雄二【監事】丹羽和子【担当主事】松田道子

会長メッセージ（まなびと便り）

中山 迅一

8月、小学校は夏休み。NPO法人まなびとが運営する学童保育では、子どもたちが30人ほど、毎日通ってきています。毎年夏休みは一週間に1~2回はお出かけの日があり、川で遊んだり、王子動物園や青少年科学館などの施設に出かけたりしています。お出かけの日は学生スタッフにも手伝ってもらって、子どもたちができるだけ自分たちの思い思いに過ごすことが出来るよう、見守りの体制を整えて臨みます。少なくとも子どもたち4人に1人の大人がついて、基本は子どもたちが自由に出かけた先で過ごせるように見守ります。子どもたちの様子を見ていても、4人ぐらいのグループであればそれぞれが自分の意見を言ったり、他のメンバーの動向などにも目を配りながら自分たちで次に何やるかを決めて行動できています。意見をぶつからせて喧嘩をしたり、全然話を聴いてもらえなくて別行動になったり、自分たちでルールを決めて競い合いをしたり、協力して物事を進めたり。子どもたちの様子を見てみると、誰かと一緒に過ごす時間がいかに学びで溢れているかということに気づかされます。今年は特に男の子同士の喧嘩で学ぶことが多いです。だいたい、相手が嫌がると思わずにふざけて言葉を発して傷つけて、相手を怒らせて嫌な言葉を言い返されてヒートアップして、という経緯で喧嘩がおきます。関係した子どもたちに伝えるのは、とにかく自分の気持ちを相手に話さないと相手には分からないということ。そして相手の気持ちを聞いて、自分がどう思ったかもまた素直に伝えること。そうやって子どもたちの気持ちを解きほぐしながら話し合いの場を持つと、あとは子どもたちの力で衝突を越えていけることが殆どです。その様子を見てみると、自分の気持ちに素直でいること、相手にちゃんと伝えることの難しさ、そしてその難しさを乗り越えていけるのは人に対しての愛あってこそだということ強く感じます。だから、まなびとでは子どもたちが今後より多くの衝突を乗り越えられる様、彼らの人に対する愛を育める、そんな機会をこの夏も届けています。

<今月の聖句について>

イエス様の「山上の説教」での言葉です。平和を願うだけでなく、平和を実現しなさいと言われます。やなせたかしさんが描かれた「アンパンマン」という絵本の主人公は、文字通り頭に餡が詰まったアンパンです。最初のこの絵本のあとがきにこう記されています。「飢えた人がいると、自分の顔を食べさせるアンパンマン。自分も弱くて頼りないのについで捨て身でうごく、が、問題は大きすぎてその行動も応急処置にしかない。その頃にマントがボロボロになるのはそういうわけなのだ。」

つまり、本当の正義というものは、けっして格好のいいものではないし、そのために必ず自分も傷つくものと言われるのです。そして、平和についてこうも言われました。「世界中の人が、三度の食事を食べられる時こそ、平和なのだ。」全くその通りですね。ワイズでは平和に向けて何ができるのでしょうか？ 丹羽和子

<7月第1例会報告>

- ・日時:2022/7/27(水)19:00-20:20
- ・場所:神戸YMCA 三宮会館&ZOOM
- ・出席者:メンバー井上、大野勉、大野智、小田、北島、郡、幸田、園田、中山、松田、水野、山田(以上対面) 井内、宮内(遠隔) 12名
- ・ビジター:EMC事業主査上杉ワズ(神戸西) 清水ワズ(石巻広域)(遠隔)

<内容>

- ・会長引継ぎ
宮内直前会長お疲れ様！
中山新会長一年間よろしく！



・入会式：幸田兵衛ワズ

・卓話「2022年YMCAの今、そしてこれから」

神戸YMCA 総主事 井上真二

年度最初の例会で卓話の時間をいただき、本当にありがとうございました。「神戸YMCAの今、これから」というテーマとし、第一番目に、数字から見る「今」として維持会員数推移、年齢別維持会員数や公益財団法人の領域別収入、3つの法人別収入と損益推移について説明しました。二番目にこの10年を振り返りました。特に公益法人化からの10年の現状と課題についてお話ししました。三番目に2022年度の強調点として「基本に立ち返る1年」として、そして四番目に「神戸YMCAのこれから」として、2030年問題やYMCAが目指したい姿、現在策定中である2030年のビジョン(中期計画)について、未来予測がむずかしいなかでの取り組みをお話ししました。2022年度もワイズメンズクラブの皆様と共に使命を果たしていきたいと思っています。

<8月第2例会記録>

- 1.日時:2022年8月4日(木)19:00-20:20
- 2.場所:ZOOM 自宅[遠隔]
- 3.出席者: 井上、大野勉、大野智、北島、幸田、中山、丹羽、細見、松田、水野、宮内、山田 12名
- 4.内容:
(1)7月第1例会

- ・日時:2022/7/27(水)19:00-20:20
- ・場所:神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM
- ・出席者:井上、大野勉、大野智、小田、北島、郡、幸田、園田、中山、松田、水野、山田(現地) 井内、宮内(遠隔)14名
ビジターEMC 主査上杉ワイズ(現地)石巻広域c 清水ワイズ(遠隔)2名
- ・出席率:14+メーキャップ2(細見、小合瀬)=
16÷19名(出席率対象会員数)=84.2%

- ・内容:幸田ワイズ入会式
- ・会長引継ぎ式
- ・YMCAの今、これから(井上総主事)
- ・所信表明、まなびとについて(中山会長)
- (2)7月度活動報告
 - ・7/16(土)六甲部第1回評議会 14:00-16:00 神戸 YMCA 評議会 10名(内2名ZOOM)、懇親会6名参加
 - ・7/22(金)石巻広域クラブ例会出席:山田(現地参加)
 - ・7/14(木)19:30 思い出のランドセルギフト実行委員会 大野智、大野勉
 - ・7/14(木)19:30-第1回地域奉仕・環境事業委員会: 山田、北島、幸田、小合瀬、大野智、中山
秋祭りにて行事(鉄道模型展示等)を行う予定

(3)8-9月のクラブ例会

- ・8月第1例会:8/24(水)19:00-20:20(現地+ZOOM)
卓話:『日本のロボット産業』吉田由美ワイズ
部長訪問
- ・9月第2例会:9/1(木)19:00-20:20 オンライン
- ・9月第1例会:9/28(水)18:30-20:20
卓話「ウクライナ避難民の現状」PHD 坂西事務局長
ナタリアさん、オクサナさん

(4)今後の予定、他クラブ例会等

- ・8/5(金)六甲部役員会(ZOOM) 大野智
- ・8/11(木)大阪センテナリアルクラブIBC例会 大野智
- ・8/16(火)東京むかで例会 大野勉、山田
- ・9/10(土)YYYフォーラム:市ヶ原:大野智、大野勉、山田、
- ・9/11(日)六甲部交流事業:ローンボール大会
大野智、大野勉
- ・9/17(土)-19(月)YYY余島ユース・シニアキャンプ
大野智、大野勉、山田クラブより2万円寄付を行う。
- ・10/29(土)神戸YMCA秋祭り(13:00-16:00)
音楽プログラム等(鉄道模型展示等)
- ・西日本区各部部会
9月3日京都部(大野勉)、17日阪和部(大野勉)
24日中部(大野智、大野勉)
10月1日九州部(山田、大野勉)、8日中西部(山田)
15日びわこ部(大野勉)、29日西中国部、
11月3日瀬戸山陰部、12日六甲部
- ・11/12(土)13:00-16:00 六甲部部会 宝塚ホテル
- ・11/15~17 ワイズ100周年を祝う会(台湾・台北)
- ・11/23(水・祝)チャリティーラン

(5)協議課題

- ・新年度クラブ予算確認
- ・CS活動事例集作成について

5つのCS事業をエントリー
チャリティーコンサート、真生塾夏祭り、
特養オリンピッククリスマス会、いっくん支援、
揚がれ!希望の凧

- ・西日本区定款変更の件(地理的範囲の件)
賛成として投票
- ・秋祭りについて
販売による利益が発生した場合、登録料を支払う件

<会員投稿>

神戸市立西須磨小学校5年2組 宮内伸浩

僕は水泳が苦手です。学校には3年生の時にプールが出来ました。でもその年はあまりプールに入りませんでした。4年生からプールの授業が始まりました。でも風邪をひいたり、水に入ると頭が痛くなったりして、自分はあまり参加できなかったです。

5年生になって体も丈夫になってきたので泳げるようになりたいと頑張ってプールに入り、友達に教えてもらいながら浮くことが出来ました。バタ足で3m、5mと少しずつ前に進むようになりました。10級から8級と少しずつ上がりました。一番下の級ですが、それでもうれしいです。一番上の1級は200m泳げる人です。隣の組と2クラスで2人しかいません。小川君と今年兵庫区の方から転校してきた有本智恵さんです。認定の時、プールの四方をぐるぐるグルグル回っていました。すごいなあと思いました。僕にはとてもできないだろうなとも思いました。

兵庫県立長田高校1年6組:プールサイドでのつぶやき
こんなきつい授業聞いてないで。100m個人メドレーできんと卒業でけへんて。それは力まかせに泳げばまあ何とかなる。中学で背泳ぎできるようになってよかったです。バタフライ、あれ難し。有本がみんなの前で手本披露してくれたけど、水中で手を後ろに引くとき丸くふくらましながら水掻けて。なんぼそうやろとしても腕の力あんまり強くない自分ではうまいことできん。自信のある足腰で力まかせしかできん。200m個人メドレーやらされた時はきつかった。最初のバタフライで力使いすぎて、背泳ぎは何とかごまかしたけど最後下手なクロール最後の10m足で底蹴りながらごまかした。上で見とった悪い奴ごまかしたやろぬかしよったけど無視。あれもきつかったけど今日は何。次から次から飛び込んで時間中クロールで泳いどけて。昨日の夜中オリンピックの男子バレーボール準決勝ブルガリア戦最後まで見とったんや。3時過ぎとったで。そんで1時間目の水泳でこれや。先生、あんたも見とったんとちゃうん。自分だけ見物してきたないで。もうグロッキー。着替えに行く力もない。死んだらどないしてくれるねん。そやけどプールサイドのコンクリざらざらして、ぬるい水流れて、背中なんや気持ちええな。

神戸ポートクラブに入会して4年とちょっと
(皆さんもブリテンに投稿しましょう)

最後にプールで泳いだのはずいぶん前。娘たちを連れての須磨寺プール。バサロのまね事をしたから、1988年のオリンピックの頃のはず。30年以上前。生来水に入りたいという欲求がそんなにないんですね。鉄拐山も高取山も、山の帰り道、プールが目に入ります。泳いだら気持ちいいかも、とも思いますが、どうしても、ということでもありません。でも、きれいなクロールやバタフライ、憧れますね。すでに力任せでもないし。



<東北への旅、石巻広域クラブ キックオフ例会出席>

年度に1度2連休を取得できるので、今年は7月に取得。国内で残るまだ通ったことも訪れたことも無かった府県(山形県、秋田県)に行ってみることにした(“道祖神の招きにあひて”という感じで)。

一方で新型コロナ感染拡大は第7波に突入した状況で、より注意を要するので、東日本大震災10年の昨年3月同様、東北へ四輪車(自走)で向かう事にした。

往路は北陸道経由、復路は新東名～新名神経由の帰神をベースに合計約2,400Kmの経路、特に日本海東北道、秋田道、釜石道、三陸道、常磐道は初めて自走。往路では秋田まで休憩を除き約13時間で到着できる事が感覚的に掴めた。

途中、7/22(金)には石巻広域クラブ 新年度キックオフ例会、青木新会長の門出の機会にビジター出席できた。コロナ禍で中断を余儀なくされていた交流活動を再開したいとの会長方針説明があり、DBC 東京むかでクラブ、当クラブとの機会をぜひ持てればと話し、具体化して行く方向に。



会長バッジの引継ぎ

山形県(鶴岡)で岩ガキ、秋田県ではいぶりがっこや日本酒等々、産地の味を堪能し、比較的好く訪れたことのある近隣を除く経路上の全県(福井、石川、新潟、山形、秋田、岩手、宮城、福島、茨城、千葉、埼玉、神奈川、静岡、愛知)の産品も購入でき、帰宅後マップを見ながら振り返りつつ堪能できた。

一番心が痛んだのが常磐道で見た“線量表示”、“この先帰還困難区域の看板”だった(2016年以来2度目)。



戦災(広島やウクライナ等)、自然災害に伴う制御不能等、ある方向だけから見た人類の言動は、一歩間違えば将来何年にも渡って困難が続く事を改めて実感。これらの困難を乗り越えて行くために我々ワイズメンズクラブが続けられる事があ

る。その活動の一つである被災地支援に、公共交通機関がマヒした場合、東北であっても自走で行けるという実感が持ったので、今後活かして行きたい。(山田記)

神戸 YMCA レポート/ニュース

(1) 2022年 夏の余島キャンプ ～余島日記～

今年の夏も瀬戸内海に浮かぶ小さな小さな無人島「余島」に子どもたちを迎えてキャンプが始まりました。

7月16日、余島キッズジュニアキャンプで、夏のキャンプが開始されました。初めて訪れる余島、久しぶりの余島、一人ひとりに物語が生まれます。

様々なキャンプがありますが、7月下旬に開催されたカヌートリップキャンプでは、小豆島一周80キロを自分たちの力で漕いで旅をしました。出発前に、全員で余島に帰ってくるために、自分ができるところを、できることを増やす、みんなの力を合わせる、いくつもの確認しながら準備を進める姿は真剣そのものです。このカヌートリップキャンプは、10年を経て、様々な課題を乗り越えて、指導者やリーダーたちも苦労や経験を積み重ねて今夏の成果に繋がっています。子どもたちの挑戦に共に挑むリーダー、スタッフ、専門家たちが欠かせないキャンプです。



写真は午前3時起床、陽が昇り始める午前4時半出航後の様子。余島で行われているキャンプの様子は、『余島日記』をご覧ください。『余島日記』<http://yoshima-blog.org/>

(2) 2022年度YYYフォーラムのご案内

～集まろう！つながろう！六甲の自然の中で！～をテーマに、市ヶ原ワイワイハイキングが実施されます。市ヶ原は、神戸YMCA三宮会館からも歩いて1時間ほどで行ける河原です。今回は、新神戸駅から布引の滝、布引野水池を通るハイキングコースと、神戸布引ロープウェイを使って集合場所まで行くコースと選べます。ロープウェイ片道券(山麓駅と中間駅(風の丘駅))930円は自己負担です。往復1,800円は帰りにハーブ園も入園できます。またコープこうべのコピーカードまたは組合員証の提示で割引になります。

日時：2022年9月10日(土) 午前9時～11時30分

場所：神戸市中央区市ヶ原

集合：新神戸駅1階 解散：現地

申込締切：8月26日まで

申込方法：以下のGoogleフォーム、又は、担当主事にご連絡ください。

<https://forms.gle/CudFZmVF7cB6AGk7A>

<編集後記>

必ずどこかを襲う「線状降水帯」。昔からあったのでしょうか？観測が進化して、来ると分かっているのに避けられない。なんとももどかしい時代です。